



氏名	S.H.
所属	経済学部 経済学科
学年	2年
留学先	EF 語学学校研修
留学期間	2026/2/21~2026/3/15

留学レポート Study Abroad Report

【参加した経緯】

今回の留学の主な目的は、将来的にグローバルな環境で活躍するための土台として、実践的な英語力を向上させることでした。生きた英語によるコミュニケーション能力の必要性を感じていました。特に、多様な文化的背景を持つ人々と対等に意見を交わす経験を積みたいと考え、多文化主義が浸透しているオーストラリアを研修先を選びました。

【現地での生活について】

気候 2月末から3月にかけてのペースは夏の終わりから秋への移り変わりにあたり、非常に爽やかで過ごしやすい気候でした。日差しは日本よりも強く感じられましたが、湿度が低いためカラッとしており、空の青さが印象的でした。夜間は涼しくなることもあり、体調管理に気を配りつつも、広大な自然と美しい街並みを存分に体感することができました。

ホームステイ 滞在先では、ホストファーザーと4人のルームメイトという環境で共同生活を送りました。多国籍なメンバーが集まる環境は、日常のすべてが異文化交流の場となりました。当初は緊張もありましたが、リビングでの対話を通じて次第に打ち解け、ルームメイトとは非常に仲良くなることができました。共に食事をしたり、互いの文化について語り合ったりする中で、主体的にコミュニケーションを図る姿勢の大切さを学びました。

食事 ペースの食文化は非常に多様で、毎日が新しい発見の連続でした。手軽なファストフードから、現地の素材を活かしたイタリアン、そして恋しくなった時に味わう日本食まで、幅広い選択肢を楽しむことができました。特に印象的だったのは、日本では馴染みの薄い**「カンガルーの肉」**を出すレストランがあったことです。現地のスーパーや飲食店で目にする食材の違いは、オーストラリア特有の文化への関心を深めるきっかけとなりました。

【学校の授業】 授業ではプレゼンをしたりディスカッションなどをしました。本プログラムでは午前また

は午後のどちらかだけ授業でほかの時間は空き時間だったので、その時間に現地ですでに外国人の友達と遊びに行ったり会話を楽しんだりしたことが英会話のスキル向上に大きく役立ったと思います

【観光について】 パースで特に印象的だったのは、インド洋に面した息を呑むほど美しいビーチの数々です。透き通るような青い海と白い砂浜のコントラストは、パースならではの豊かな自然を象徴しており、放課後や休日に友人たちと過ごす時間は、心身ともにリフレッシュできる貴重なひとときとなりました。また休日には自らレンタカーを借り、パース近郊の広大な大地へと足を伸ばしました。北へ数時間のドライブを経て訪れたピナクルズでは、荒野に無数の奇岩が立ち並ぶ神秘的な光景に圧倒されました。また、ランセリンの白い砂漠では、雪のように真っ白な砂丘を滑り降りるサンドサーフィンに挑戦しました。日本では決して味わえないスケールの大きな自然体験は、未知の環境に対する好奇心を強く刺激するものでした。オーストラリア固有の生態系を学ぶため、動物園も訪れました。コアラやカンガルーと間近で触れ合い、現地の野生動物保護の姿勢や自然共生のあり方について考えさせられる機会となりました。教科書で見るのとは違う、命の鼓動を感じる体験は、オーストラリアという国への理解を深める一助となりました。パース市内では、近代的なビル群と歴史的な建造物が調和した美しい街並みを散策しました。また、近郊の港町フリーマントルにも足を運びました。19世紀の面影を残す歴史的な監獄や賑やかなマーケットを巡り、開拓時代からの歴史や文化の変遷を肌で感じることができました。異国情緒あふれるカフェやショップが並ぶ通りを歩き、現地の人々の生活リズムに触れたことは、多角的な視点を持つきっかけとなりました。

【研修を終えて】 このプログラムに参加して一番感じたのは、やっぱり「英語で伝えることの難しさ」でした。最初は、言いたいことがあるのに言葉が出てこないもどかしさに何度も直面しました。しかし、ホストファーザーやルームメイト、旅先で出会う人たちと毎日めげずに話していくうちに、だんだんと緊張が解けていきました。完璧な英語じゃなくても、自分の考えを自分の言葉で話せるようになっていく感覚は、日本での勉強では得られない最高の経験です。僕が特に意識していたのは、言えなくて悔しかったフレーズをそのままにしないことです。うまく伝えられなかった時は、後ですぐに、なんて言えばよかったのかを調べて、次また同じような会話になった時のために準備しておくようにしました。この「調べて、次はこう言おう」と準備してまた挑む、という作業を繰り返したことで、少しずつですが確実に会話の幅が広がっていくのを実感できました。パースは自然も豊かで、日本ではできない経験が詰まっています。英語への不安はあると思いますが必ず自分の成長につながります。ぜひ、このチャンスを活かして楽しんできてください！